

令和元年度養殖衛生管理技術者養成 選択コース研修（実習）開催要領

1. 目的

地方公共団体等が推薦する者又は、養殖業関係団体等が推薦する者等で、養殖衛生管理や魚類防疫対策に協力する者や、可能性がある者に対して、必要な知識、技術の講義を実施することによって、魚病診断や防疫の基本的な知識等を有する技術者の養成および層の拡大を図ることを目的とする。

2. 開催日時・場所

(1) ウイルス実習、細菌実習ならびに特論

令和元年8月26日（月）13：00～30日（金）15：00

東京海洋大学6号館4階 大学院学生実験室401

（東京都港区港南4-5-7）

(2) 真菌実習ならびに寄生虫実習

令和元年9月2日（月）13：00～5日（木）15：00

公益社団法人日本水産資源保護協会3階研修室

（東京都中央区明石町1-1）

※上記日程(本科 実習コース研修日程)のうち、科目を選択して受講する

3. 科目・講師および時間割

別表のとおり

4. 受講資格

- 1) 地方公共団体の獣医畜産部局の職員であって、養殖衛生管理対策等に協力する可能性のある者
- 2) 地方公共団体等の職員であって、魚類防疫技術者養成コースならびに養殖衛生管理技術者養成本科コースの修了者で、養殖衛生に関する新しい知識・技術の習得を希望する者
- 3) 養殖業関係団体等が推薦する者等であって、養殖衛生管理対策等に協力する者
- 4) 協会が上記の1)あるいは2)に該当する者と同等と認めた者

5. 受講申請

受講希望者は、受講申請書（別添様式）に所定の事項を記入し、1)、2)の場合は申請者（機関の代表者）が、3)の場合は養殖業関係団体等の推薦を受け、公益社団法人日本水産資源保護協会事務局長あて、令和元年7月12日（金）までに必着するように送付すること。

6. 受講決定通知

受講者は、受講申請書に基づき決定し、本人及び申請者あて通知する。

7. 申請上の注意

- 1) 受講希望者は、3. 科目・講師の中から希望する科目を選択する。
- 2) 受講希望者は、申請書を提出する前に希望する科目について協会の担当者と打ち合わせることとする。

8. 教科書

各講義において、資料を配布する。

9. その他

各科目の詳細については、別冊のシラバス『養殖衛生管理技術者成研修「本科コース」講義内容』を参考のこと。シラバスは下記 URL よりダウンロードすること。

ダウンロード用ページ：<http://www.fish-jfrca.jp/05/train.html>

令和元年度養殖衛生管理技術者養成 本科実習コース研修科目および講師

科 目	時間	講 師	所 属 等
細 菌	12	廣野 育生 近藤 秀裕	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科
ウ イ ル ス	12	佐野 元彦 坂本 崇 片桐 孝之 加藤 豪司	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科
真 菌	10	倉田 修	日本獣医生命科学大学獣医学部
寄 生 虫	10	良永 知義 伊藤 直樹	東京大学大学院農学生命科学研究科
特論	2	廣野 育生	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科
合計単位数	48		

(敬称略)

【特論内容】

特論：魚病細菌の薬剤耐性について

令和元年度養殖衛生管理技術者養成 本科実習コース研修 時間割

会場	時 限 月 日	1	2	3	4	5	6
		10:00～ 11:00	11:00～ 12:00	13:00～ 14:00	14:00～ 15:00	15:15～ 16:15	16:15～ 17:15
東京海洋大学	8月26日(月)			ウイルス実習		ウイルス実習	
	27日(火)	ウイルス実習		ウイルス実習		ウイルス実習	
	28日(水)	細菌実習		細菌実習		細菌実習	
	29日(木)	細菌実習		細菌実習		特論	
	30日(金)	ウイルス実習		細菌実習			
日水資協	9月2日(月)			真菌実習		真菌実習	
	3日(火)	真菌実習		真菌実習		真菌実習	
	4日(水)	寄生虫実習		寄生虫実習		寄生虫実習	
	5日(木)	寄生虫実習		寄生虫実習			

○開催場所の注意○

8月26日(月)～30日(金)は東京海洋大学品川キャンパス6号館4階401

9月2日(月)～5日(木)は公益社団法人日本水産資源保護協会 3階研修室にて開催いたします。